

## 第3・4学年 学級活動指導案

廿日市市立吉和小学校

指導者 栗栖 弘幸

- 1 日時 平成25年10月10日(木) 第4校時
- 2 学年 第3・4学年 男子4名 女子3名 計7名
- 3 議題名 誕生日会をひらこう 学級活動(1)ーア

### 4 議題について

#### (1) 児童の実態

本学級の児童が、一人一人の思いや願いを出し合って決めた学級目標は、「8人が楽しく笑顔あふれる学級をみんなでつくろう」である。児童は、この学級目標を拠り所にして日々の学校生活を送っている。その結果、児童同士のリレーションの深まりやルールへの意識向上が見られる。

本学級の児童は、学級目標を達成するための具体的な活動として、学級活動をとらえている。話し合い活動、係活動、集会活動をみんなで協力して行い、お互いの頑張りを認め合うことを積み重ねている。一学期末までに行った活動数は、話し合い活動7回、係活動13回、集会活動3回である。児童は、朝の会や休み時間に係活動を行ったり、役割を果たしながら集会活動を運営したりする等、自主的に活動する姿が増えつつある。

話し合い活動においては、輪番で行っている司会と記録を楽しみにしている児童が多い。話し合いでは、全体的にゆっくりとしたペースではあるが、自分の考えを発言したり、友だちの考えを聞いたり、譲ったり、譲られたりしながらみんなで進行している。児童は、学級目標と関連を図ることや、多数決にたよらず折り合いをつけて集団決定することを意識して、話し合い活動を行っている。

#### (2) 議題の選定理由

7月に行った学級集会活動の直後、「誕生日会をしたい」という意見を議題箱に入れた児童がいた。その提案理由は、「家では誕生日会をしているけど、学級のみんなと一緒に誕生日会ができたらいいと思った。お祝いしたり、お祝いされたりしたら楽しいなあと思ったから。」という趣旨であった。そこで、児童同士のリレーションをさらに深め、望ましい学級集団づくりに向けてよい機会と捉え、本議題を取り上げることとした。

これまでの話し合い活動では、事前の活動である計画の段階は、計画委員会の仕事や役割を理解させるために教師主導で行ってきた。二学期以降は徐々に児童が主体的に活動できるようにしていくため、計画委員会の児童が司会と記録を担うこととし、見通しをもたせ、計画的に活動することができるように取り組む。議題選定や事前アンケート実施、アンケート集約といった一連の活動についての進め方の理解を図るとともに、より自主的・実践的な態度の育成をめざす。また、話し合いでは、児童一人一人の意見を生かして集団決定することができるようにするために、誕生日会の内容は事前に決めておき、内容の「工夫」と「ルール」に係る話し合いに焦点化する。児童一人一人の意見が「足し算」されるように集団決定することを通して、集団への連帯感や所属感、自己有用感、さらにルールを守る規範意識が高まると考える。そして、実践の時間には、集団決定したことをも

とに児童一人一人の言動や行動を見守り、適切に評価して、望ましい集団づくりにつなげる。

### 5 第3学年及び第4学年の評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団や社会の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
「誕生日会」の実施に関心をもち、他の児童と協力して、意欲的に話し合い活動に取り組もうとしている。	「誕生日会」の実施のために、話し合い、自己の役割や学級集団としてよりよい方法などについて考え、判断し、協力し合って実践している。	みんなで「誕生日会」をつくることの大切さや、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動の計画的な進め方などについて、理解している。

### 6 事前の活動 【計画委員会の活動】

日時	児童の活動（活動時間）	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
9月30日 （月）	議題を選定し、内容についてのアンケート用紙を作成する。（休憩時間）	学級目標や提案理由を基に、めあてを立て、話し合うことを考えたり、アンケート用紙を作成したりすることができるようにする。	<p>【関心・意欲・態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画委員会として、事前の活動を意欲的に取り組んでいる。〈観察〉</li> </ul> <p>【思考・判断・実践】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学級目標や提案理由をもとに、めあてや活動内容の原案を考えている。〈観察・提案カード〉</li> </ul> <p>【知識・理解】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「誕生日会」をするために話し合ったり、準備したりする必要があることを理解し、活動計画に書いている。〈観察〉</li> </ul>
10月1日 （火）	アンケート用紙を配付する（朝の会）	アンケート実施の理由を丁寧に説明し、みんなが協力する雰囲気をつくることのできるようにする。	
10月2日 （水）	アンケート用紙を回収し、原案をつくる。（休憩時間）	学級目標や提案理由を基に、原案を作成し、提案することのできるようにする。	
10月3日 （木）	「誕生日会」の内容について、提案し、承認を得る。（朝の会・帰りの会）	提案理由をはっきりと伝えたり、不安や不満をもつ児童がいた場合は、その思いを受け止め、折り合いをつけたりすることができるようにする。	
10月7日 （月）	学級会の告知をし、誕生日会の内容について「工夫」や「ルール」を話し合うことを伝える。（朝の会）	事前に考えてほしいことを明確にし、話し合いへの見通しと意欲を持つことができるようにする。	
10月8日 （火）	司会と記録の打ち合わせをする。（休憩時間）	司会と記録の役割を果たす児童が、見通しを持ち、安心して学級会に臨めるようにする。	

## 【学級全員の活動】

日 時	児童の活動（活動時間）	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
10月1日 (火)	アンケート用紙に意見を書く。 (休憩時間)	提案理由をもとに自分の考えを書けるようになる。	<b>【関心・意欲・態度】</b> ・「誕生日会」に向けて、進んで考えたり、書いたりしている。〈観察〉  <b>【思考・判断・実践】</b> ・「誕生日会」の目的にあった活動内容を考えている。〈学級活動プリント〉
10月3日 (木)	計画委員会の提案をもとに、内容を決定する。 (朝の会)	提案理由をよく聞き、「みんな」を意識して、集団決定することができるようにする。	
10月8日 (火)	事前に示された話し合うことについて、自分の考えを学級活動プリントに書く (朝の会・休憩時間)	誕生日会の内容についての「工夫」や「ルール」を提案理由を基に考え、書けるようになる。	

## 7 本時の展開

### (1) 本時のねらい

学級目標や提案理由を基にして、「誕生日会」を実施するための「工夫」や「ルール」について話し合い、集団決定することができる。

### (2) 準備物

- ・掲示物（議題、提案理由、話し合いのめあて、話し合うこと、話し合いの段階、決まっていること）
- ・司会者お助けカード      ・学級活動プリント

### (3) 本時の流れ

話し合いの順序 (児童の活動)	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
1 はじめの言葉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今日から児童が中心に話し合いを進めることを意識できるよう声かけをし、話し合いへ主体的に参加できるようにする。</li> <li>・タッチ挨拶を行って、互いに声を掛け合い、自己存在感を高める。</li> </ul>	
2 司会者と記録者の自己紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役割を担う児童の自己存在感が高まるよう、拍手を送る。</li> </ul>	
3 議題・提案理由・話し合いのめあての確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が、話し合いの目的をはっきりもつことができるよう全員で声に出して読み、確認する。</li> </ul>	

<p>5 話し合い 話し合うこと ○「誕生日会」をより楽しくするための「工夫」と「ルール」について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・司会者と記録者を中心として、児童が自主的に話し合いを行えるよう見守る。</li> <li>・話し合いの段階である「出し合う」「比べ合う」「まとめる」とそれぞれのめやすの時刻を掲示し、時間を意識して話し合うことが出来るようにする。</li> <li>・話し合いが、学級目標や提案理由からかけ離れたり、児童同士の意見がうまく伝え合えていなかったりする場合は、適宜指導し、修正する。</li> </ul>	<p>【思考・判断・実践】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「誕生日会」の目的を基にして、工夫やルールについて、自分の考えを発言している。〈観察〉</li> <li>・友達の発言を理解し、思いを受け止めながら共感的に聞いている。〈観察〉</li> <li>・友達の考えのよさに着目して、折り合いをつけるなどの発言をしている。〈観察〉</li> </ul>
<p>6 決まったことの確認</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決定したことを学級活動プリントに書くことを通して、確認することができるようにする。</li> </ul>	
<p>7 話し合いの振り返り</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・めあてにそって、話し合いをすることができたか等、自己評価をするとともに、友だちの頑張り等も交流し、自分たちで話し合ったことを実感することができるようにする。</li> </ul>	<p>【関心・意欲・態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「誕生日会」に向けて、意欲を高めている。〈観察・学級活動プリント〉</li> </ul>
<p>8 先生の話</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の感想を生かしながら、児童の一人一人の頑張りや話し合い活動全体の評価を行い、「誕生日会」への意欲を高める。</li> </ul>	
<p>9 おわりのことば</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童全員が気持ちよく話し合い活動を終えることができるように、タッチ挨拶等を行う。</li> </ul>	

## 8 事後活動

日時	児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
<p>10月11日 (金)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人の役割について話し合い、分担を決める。 (朝の会)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童一人一人の持ち味を生かしながら、自主的に譲り合って役割を決定することができるようにする。</li> </ul>	<p>【関心・意欲・態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「誕生日会」の役割を考えたり引き受けたりして、進んで活動しようとしている。〈観察〉</li> </ul>
<p>10月17日 (木)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの役割ごとに準備をする。 (朝の会、休憩時間など)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれが必要な材料等を用紙して、準備することができるようにする。</li> </ul>	
<p>10月22日 (火)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「誕生日会」を行う。 (6校時)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの話し合いや準備の頑張りを肯定的に評価し、</li> </ul>	<p>【思考・判断・実践】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集団決定したことを守りな</li> </ul>

		意欲を高めて「誕生日会」に取り組めるよう、活動前や活動中に声かけを行う。	がら、「誕生日会」に参加している。 〈観察・振り返りカード〉
10月23日 (水)	・誕生日会の成果と課題を振り返るとともに、友だちの頑張りに一言メッセージを書く。  (朝の会)	・それぞれの頑張り想起させて、メッセージを書くことができるように話をする。	<b>【意欲・関心・態度】</b> ・友だちの頑張りを認め、進んでメッセージを書いている。